

# 一 般 質 問 通 告 書

2026年 2月 9日

前  
午9時 / 2分 受付  
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

2026年 2月 9日

湖西市議会議長 神谷 里枝様



湖西市議会議員 相曾 桃子

(署名又は記名押印)



質問方式 (○を付ける)	一問一答・一括の質問答弁
番号	主 題
1	いじめ重大事態について
2	自然災害発生時における学校の組織的対応と、保護者・地域との連携について
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	いじめ重大事態について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>湖西市はこれまで「いじめ防止対策推進法」に加え、令和6年10月に施行された「湖西市いじめ防止対策推進条例」の趣旨を踏まえ、湖西市におけるいじめ防止等の対策を推進するため、「湖西市いじめの防止等のための基本的な方針」を策定し、具体的な内容や運用をまとめている。重大事態への対処として、「いじめの重大事態に対しては、重篤な内容であることから、十分に注意して適切に対処する必要があります。</p> <p>「いじめの重大事態の調査に関するガイドライン（令和6年8月文部科学省）」を踏まえ、適切に対処します。」とし、「調査を行うための組織として、学校と連携し、重大事態の調査組織(学校いじめ防止対策委員会)を設置し、速やかに事実関係を明らかにします。調査組織は、学校の複数の教職員に加え、必要に応じて、心理・福祉の専門家、教員・警察経験者等から構成します。なお、必要に応じて弁護士、医師、心理士等からなる第三者による湖西市いじめ問題調査委員会を速やかに開催し、調査を実施します。」と記載されている。</p> <p>本市において、いじめ防止対策推進法に基づく重大事態が認定された事案を受け、第三者による湖西市いじめ問題調査委員会の開催基準を明確化する必要性がある。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>「湖西市いじめの防止等のための基本的な方針」が実効性のある防止対策として機能すること。</p> <p>(質問事項)</p> <p>1. いじめ重大事態は、学校現場だけの問題だけでなく、設置者である湖西市のガバナンスと対応力が問われる事案であると考え、市長部局および教育委員会の現在の認識を伺う。</p> <p>2. これまでに発生したいじめ重大事態について、市としての対応を見直したのか。また、行った場合、その見直し内容はどのように反映されているのか伺う。</p>	

3. 湖西市教育委員会の取り組みとして「⑧重大事態への対処について明確にします。（「4 重大事態への対処」参照）また、重大事態の調査において、必要に応じて弁護士や医師などを委員とする第三者による調査を速やかに実施します。」と記載されているが、「必要に応じて」とは、誰が、どの時点で、どの基準で判断されているのか伺う。

4. 令和6年8月30日、文部科学省のいじめの重大事態の調査に関するガイドラインの改訂について（通知）によると、第三者が調査すべきケースを具体化し、第三者と言える者が例示されている。「自殺事案や被害者と加害者の主張が異なる事案、保護者の不信感が強い事案等、調査組織の中立性・公平性を確保する必要性が高いケースを具体化するとともに、第三者の考え方を整理して詳細に記載。」とあるが、湖西市いじめの防止等のための基本的な方針にその点がわかりやすく記載されているとお考えか伺う。

5. 法的に議会報告義務はないが、いじめ重大事態は市の行政責任に直結する事案である。湖西市いじめ重大事態対応フロー図では議会への報告は全てが終わってからの報告となっているが、寝屋川市の重大事態への対処チャートでは発生後の報告は市長・議会となっている。議会報告を明示することで透明性や信頼確保に繋がると考えるが、フロー図変更の考えについて伺う。

6. 第三者委員会の運用の見直しなど、市として、どのような制度的改善が必要だと考えているのか伺う。

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

番号	主 題
2	自然災害発生時における学校の組織的対応と、保護者・地域との連携について

### 質 問 の 要 旨

(質問しようとする背景や経緯)

学校は児童生徒が長時間集団で生活する場であると同時に、災害発生時には教職員が迅速な判断と行動を迫られる最前線でもある。判断基準や指揮命令系統、役割分担が明確でない場合、現場の混乱や不安が生じ、結果として児童生徒の安全確保に影響を及ぼすおそれがある。また、災害時の対応は学校内にとどまらず、保護者への情報提供や児童生徒の引き渡し、地域との連携など、学校外との関係性も含めて整理されていることが重要である。昨年台風対応においては、学校の対応フローでは校内残留とされていたが、その後の状況変化により引き渡し対応が行われた事例もあったと承知している。その際、判断のタイミングや保護者の移動時の安全確保について、様々な受け止めがあった。

近隣市町の対応状況も参考にしながら、浜名湖に近接し、津波や浸水等のリスクを有する湖西市において、自然災害発生時の学校対応や連携体制がどのように整理・運用されているのかを改めて確認し、今後の備えにつなげていく必要がある。

昨年台風対応時系列：2025年9月5日

11：26 大雨警報（土砂災害、浸水害）

13：11、通常通り下校。（保護者へアプリ配信）

14：22、本日の下校について訂正、留め置き及び保護者へ引き渡し。

（保護者へアプリ配信）

（質問の目的）

自然災害発生時において、児童生徒の安心・安全を最優先としつつ、保護者が安心して学校の対応を信頼できる体制を整えること、そして教職員が迷うことなく組織的に行動できる環境を確保するため。

（質問事項）

1. 地震等の突発的な自然災害が発生した場合、授業中・登下校中・校外活動中それぞれの場面における学校の初動対応は、どのように整理されているのか伺う。

2. 災害発生時における校内における指揮命令系統や教職員の役割分担は、教育委員会としてどのように示しているのか伺う。
3. 災害発生時の保護者への情報提供や、児童生徒の引き渡しの判断・方法について、統一した考え方はあるのか伺う。
4. 「注意報」、「警報」等が発表された時の対応についてとフロー図があるが、午前7時の時点を基本とする理由と、必要に応じてPTA代表と相談し、対応する理由を伺う。
5. 自治会や消防団等、地域との連携はどのように位置づけられているのか伺う。
6. 学校保健安全法の趣旨を踏まえ、学校防災体制整備について今後の考えを伺う。

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

# 一 般 質 問 通 告 書

2026 年 2 月 19 日

前  
午 11 時 34 分 受付  
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

2026 年 2 月 19 日

湖西市議会議長 神谷 里枝様



湖西市議会議員 相曾 桃子<sup>印</sup>  
(署名又は記名押印)

質問方式 (○を付ける)	<input checked="" type="radio"/> 一問一答 ・ 一括の質問答弁
番号	主 題
3	市長施政方針について

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
3	市長施政方針について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>市長より市政運営の基本方針が示され、施政課題、令和8年度の予算の目玉事業と重点施策が説明された。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>施政方針について、その背景にある将来像・優先順位・財政認識をより深く理解し、共通認識を形成するため。</p> <p>(質問事項)</p> <p>1. 「今後は、インセンティブを用いた移住・定住誘導から、市の政策全般が移住・定住を促進する方向へと進むよう、土地政策やシティプロモーションを強化します」とのことだが、これまでの施策も移住・定住を目的としていたと理解しているが、令和8年度は、どのような考え方に基づくものなのか。従来との違いや、施策全体にどう反映させていくのか伺う。</p> <p>2. 「にぎわいのあるまち、元気なまち」を目指すとし、農業・漁業・モノづくりの基盤強化とあるが、耕作放棄地、労働力不足・高齢化による担い手不足、臭気問題、周辺住民への理解等これらの現状をどのように認識し、課題と捉え、対応していく考えなのか伺う。</p> <p>3. 湖西市の魅力を発信するための動画を作成し、SNSなどで市の魅力を発信し、市の認知度やイメージを向上させるとあるが、誰に発信することを想定しているのか。観光客を増やしたいのか、ふるさと納税者を増やしたいのか、定住者を増やしたいのかなどの目的・効果を伺う。また、「イメージを向上させる」との表現については、現状の湖西市の評価が十分でないとも受け取られかねない。市長が考える現在の湖西市のイメージと、目指す姿についてもあわせて伺う。</p>	

4. 湖西病院を中心に地域医療の充実を図るとしているが、湖西市における地域医療の課題をどのように認識しているのか。また、災害医療救護体制検討会において、医療機関との連携強化とは具体的にどのような取り組みを想定しているのか伺う。

5. 公共施設の更新（市役所・湖西病院）について、適切な時期を再検討するとあるが、公共工事費は上昇傾向、修繕費、耐震機能やバリアフリー不足における安全性のリスクなどに対し、更新を先送りすることは、市民にとってどのようなメリット・デメリットがあると考えているのか、市長の財政認識とあわせて伺う。

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

# 一 般 質 問 通 告 書

令和8年 2月 9日

前  
午11時 45分 受付  
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和8年 2月 9日

湖西市議会議長 神谷 里枝 様



湖西市議会議員 山口 裕教   
(署名又は記名押印)

質問方式 (○を付ける)	一問一答 ・ 一括の質問答弁
番号	主 題
1	大規模地震での火災発生未然防止について
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	大規模地震での火災発生未然防止について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>阪神・淡路大震災、東日本大震災の地震火災原因の6割以上が電気火災によるものです。特に電気火災が注目されたのは阪神・淡路大震災の時でした。神戸市内で発生した150件以上の建物火災で、電気火災が最も多く、その内のほとんどが通電火災でした。この火災は、地震発生時の無人となった室内で出火するため、消火が遅れ影響範囲が広がりやすいことが特徴です。今後、南海トラフ地震によるマグニチュード7クラス以上の巨大地震が発生する確率は30年間で60～90%以上と推測されており、防火・防災対策の強化に努める必要があります。何時発生してもおかしくない地震による建物火災に備えるためには、感震ブレーカーの導入が非常に重要と考えます。湖西市でも令和7年4月から感震ブレーカー設置の補助を開始しましたが、近隣住民に確認した所、知識が少なく、ほとんどの方が導入していませんでした。電気火災への関心を高め1人1人が大規模災害へ備える意識を向上し、地震発生時の電気火災未然防止を向上させるため、質問致します。</p> <p>※感震ブレーカー基本動作：震度5以上の揺れを感知すると自動的に警報を発動。警報発動をして3分後に強制的に分電盤の主幹ブレーカーを落とし電気の供給を遮断する。地震感知後3分以内に停電が発生した場合は、電気復旧直後に主幹ブレーカーを落とし電気の供給を遮断する。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>感震ブレーカーの認識度や設置率を向上させ、大規模地震での電気火災を未然に防ぐため。</p> <p>(質問事項)</p>	

1. 12月末時点での補助使用実績が35件となっておりますが、どのように評価しているかお伺いします。
2. 感震ブレーカーの設置について、市民の認知度を向上させるために取り組んでいることがあるかお伺いします。
3. 湖西市が補助対象としている分電盤タイプ以外にも、低コストで工事不要のコンセントタイプの感震ブレーカーを奨励する考えはあるのかお伺いします。
4. 感震ブレーカー取り付けを推進するため、保険会社などと強力でタイアップし、火災保険のオプション対象などにして感震ブレーカー設置済み住宅は保険料が安くなるなど、加入・更新時に意識づけして頂く仕組みづくりを提案してはいかがでしょうか。

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

# 一 般 質 問 通 告 書

令和 8 年 2 月 18 日

前

午 3 時 02 分 受付  
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和 8 年 2 月 18 日



湖西市議会議長 神谷 里枝 様

湖西市議会議員 山口 裕教   
(署名又は記名押印)

質問方式 (○を付ける)	一問一答 ・ 一括の質問答弁
番号	主 題
1	
2	市長施政方針について
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
2	市長施政方針について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>市長から説明のあった施政方針のうち、「施政の課題」において、本市が直面する最も重要な課題は人口減少であると示されました。このような状況に対応するため、子育て支援の充実や教育環境の整備を積極的に進めるとともに、市の政策全般を移住・定住を促進につなげる観点から、土地政策やシティプロモーションを強化するとの方針が示されています。また、暮らしやすさの向上や住みやすさの満足度を指標に、防災・減災、公共交通や病院の改善に取り組むとの説明がありました。</p> <p>こうした方針を踏まえ、人口減少対策に資する施策として特に「シティプロモーションの強化」と「暮らしやすさ」について、市長の考えを伺います。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>湖西市が直面する最重要課題である人口減少対策について、市長がどのような具体的な取り組みを想定しているのかを明らかにし、今後の市政運営及び本市の持続的発展につなげるため。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 施政方針に掲げる「シティプロモーション強化」について、どのような層をターゲットとし、どのような戦略で人口減少対策に繋げる考えか伺います。</li> <li>2. 湖西市は、これまでもさまざまな子育て世代への支援を行っていますが、子育て世代にとっての「暮らしやすさ」のさらなる支援策を推進していくのか、市の考えを伺います。</li> </ol>	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること